

資料4 [抜粋]

通番	担当課	基本目標 No.	個別目標 No.	施策指標	単位	令和4年度実績	中間目標値 (2025年)	目標値 (2030年)	2019年度(令和元年度)の実績値
1	環境課	1	1	里山等に生息・生育する動植物の保全活動の参加者数(環境課関連事業)	名/年	731	900	1,000	812
2	環境課	1	1	森林保全のための整備活動への参加者数(環境課関連事業)	名/年	268	360	400	334
3	環境課	1	1	東海自然歩道利用者数(入込調査 8日/年)	名	657	550	600	504
4	産業課	1	1	有害鳥獣による被害農地面積	m ²	43,700	31,100	26,700	37,300

環境基本計画と資料3・4との対応・進捗状況の評価ポイント

第2次犬山市環境基本計画

基本目標1

里山の恵みを守り育てるまち～自然共生社会の実現～

P.48-49

市の取組

個別目標(1) 里山の保全

施策① 里山(洞)の保全

本市の原風景とも言える里山環境の保全のため、農業従事者、市民との協働により適切な維持管理に努め、自然の豊かさを実感できる環境を維持するとともに、田畑や農村景観との調和を図ります。また、里山を人と自然がふれあい、親しまれる場として活用します。

関連する取組 1-1、1-2、1-3、1-8

施策② 農地、森林・里山林の保全

森林環境譲与税を活用して農地や森林を保全し、雨水の貯留や涵養能力、大気浄化、動植物の生息・生育空間などの公益的機能を保全するとともに、農地におけるイノシシ等の有害鳥獣による被害防止を図ります。また、森林など自然環境を貴重な地域資源として、市民の環境学習の場として親しまれる存在となるよう、市内外に積極的に周知を行います。

関連する取組 1-3、1-4、1-5、1-6、1-8

施策③ ため池・河川、水辺の保全・活用

市内のため池や河川などの身近な水辺やビオトープを適切に維持管理し、多様な動植物が生息・生育できる良好な環境の保全に努め、自然のなかの水環境の保全に努めるとともに、イベントや講座等で市民や事業者へ周知・啓発を行います。

関連する取組 1-7、1-8

施策指標

対象施策	項目	2019年	2025年	2030年
①②③	里山等に生息・生育する動植物の保全活動の参加者数(環境課関連事業)	812名/年	900名/年	1,000名/年
①②	森林保全のための整備活動への参加者数(環境課関連事業)	334名/年	360名/年	400名/年
①②	東海自然歩道利用者数(入込調査 8日/年)	504名	550名	600名
①②	有害鳥獣による被害農地面積	37,300m ²	31,100m ²	26,700m ²

目標達成に向けた取組

取組内容	担当部署
1-1 里山をはじめ、森林に生息・生育する動植物の保全を行います。	環境課
1-2 里山に触れ合う体験・学習等を実施することで自然に親しむ機会を増やします。	環境課
1-3 森林環境譲与税を活用し、市民が行う森林保全のための整備活動を支援します。	産業課 環境課
1-4 「飛騨木曾川国定公園」や「東海自然歩道」など、里山の魅力をイベントやホームページ等により市内外へ発信し、積極的にPRを行います。	観光課 環境課
1-5 農業従事者、土地所有者、市民と連携を図りながら、農地(水田)の保全や遊休農地の利活用を図ります。	産業課

資料4 施策指標に対する令和4年度実績

評価ポイント

- ・2025年・2030年の目標に向けて推移しているか。
- ・2019年(令和元年)からの進捗はどうか。 など

資料3 令和4年度における目標達成に向けた取組実績

評価ポイント

- ・令和4年4月時点で担当課が計画した「目標達成に向けた取組」(①内容)の具体実施事業が実施されているか。

◎「達成度評価」の凡例

- S: 年度当初の目標以上に取組みを達成した
- A: 計画どおり目標値を達成した
- B: 取組みを実施したが、外的要因で目標値は達成できなかった
- C: 取組みを実施したが、内的要因で目標値は達成していない
- N: 全く実施していない

- ・令和4年度の取組みを踏まえて助言はあるか。 など

資料3 [抜粋]

通番	環境基本計画の内容				「目標達成に向けた取組」の具体実施事業	令和4年度			令和5年度			
	担当課	基本目標 No.	個別目標 No.	事業 No.		目標達成に向けた取組	計画		実績		達成度評価	
							計画値	積算根拠など	実績値	積算根拠		
1	環境課	1	1	1	里山をはじめ、森林に生息・生育する動植物の保全を行います。	5回	マメナシ調査、五条川生物調査、合瀬川生物調査	16回	マメナシ調査7回、五条川生物調査6回、合瀬川生物調査3回	A	7回	マメナシ調査6回、五条川生物調査1回
2	環境課	1	1	2	里山に触れ合う体験・学習等を実施することで自然に親しむ機会を増やします。	30回	環境保全活動支援及び環境保全活動拠点の管理委託	36回	緑のカーテン講座1回、昆虫教室5回、森もり広場12回、どんぐり工房7回等	A	30回	環境保全活動支援及び環境保全活動拠点の管理委託
3	環境課・産業課	1	1	3	森林環境譲与税を活用し、市民が行う森林保全のための整備活動を支援します。	-	犬山市森林整備地域活動支援事業補助金の交付	0団体	-	-	-	-
4	環境課	1	1	4	利用者に必要な情報の発信	1回	市ホームページ[県HPに外部リンク]	1回	市ホームページ[県HPに外部リンク]	A	1回	市ホームページ[県HPに外部リンク]
	観光課				「飛騨木曾川国定公園」や「東海自然歩道」など、里山の魅力をイベントやホームページ等により市内外へ発信し、積極的にPRを行います。	-	飛騨木曾川国定公園に関連する自治体と連携した誘客宣伝事業(看板の維持、パンフレット作成など)の実施	-	-	-	-	-
5	産業課	1	1	5	農業従事者、土地所有者、市民と連携を図りながら、農地(水田)の保全や遊休農地の利活用を図ります。	遊休農地解消面積0.5ha	令和4年度農業委員会最適化活動の目標設定	遊休農地解消面積0.8ha	荒廃農地等利活用促進事業補助金の活用による解消面積	S	遊休農地解消面積0.5ha	令和5年度農業委員会最適化活動の目標設定